

平成30年度 JA 共済 全国小・中学生

第62回

書 道

第47回

交通安全ポスター

コンクール

入賞作品集

◆
入賞者名簿



全国共済農業協同組合連合会

ごあいさつ



全国共済農業協同組合連合会
経営管理委員会会長

市村 幸太郎

J A共済全国小・中学生書道コンクールと交通安全ポスターコンクールに作品をご応募いただいた小・中学生の皆さん、素晴らしい作品をありがとうございました。

そして、数多くの優れた作品の中からめでたく入賞された皆さん、本当におめでとうございます。

このコンクールは次代を担う小・中学生の皆さんに、J A共済の理念である「相互扶助」と思いやりの気持ちを伝えると共に、交通安全への意識を高め、それが世の中に広がることを願い、J A共済が長年取り組んでいるものです。

なお、「相互扶助」とは、困っている人をみんなで助け合うということであり、この思いが協同組合の原点となっています。この「相互扶助」の大切さを伝えたいという思いでこのコンクールを続けています。

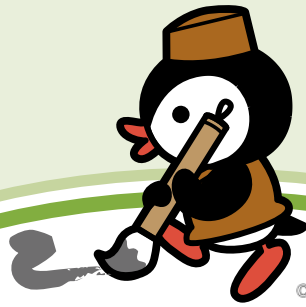
おかげさまで書道コンクールは今年62回目を迎え、全国の小・中学校、延べ31,515校からご応募いただき、条幅と半紙の部あわせて1,421,059点の作品が寄せられました。また、47回目を迎える交通安全ポスターコンクールには全国の小・中学校7,102校からご応募いただき、162,262点の作品が寄せられました。このコンクールはその規模、歴史、質どれをみましても日本を代表する大きなコンクールとなっております。

これは、ひとえに皆さんの書道や美術に対する熱心な取り組みと努力の結果です。本当にありがとうございました。

作品をご応募いただきました小・中学生の保護者の皆さん、ご指導いただいた先生、各賞をいただきました関係省庁・団体、さらに審査員の方々に対し、深く感謝申し上げます。

今後とも、関係各位の一層のご理解とご支援ご協力をお願い申し上げます。

平成31年2月1日



©2006 JA-KYOSAI

書道 コンクール

第62回

もくじ

審査総評	2
作品講評 〈農林水産大臣賞〉.....	3-6
〃 〈文部科学大臣賞〉.....	7-10
〃 〈JA全中会長賞〉.....	11-12
〃 〈家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）〉 ...	13-14
〃 〈JA共済連会長賞・金賞〉	15-17
作品 〈JA共済連会長賞・銀・銅賞〉	18-28
その他入賞者名	29
優秀学校賞・学校賞	30
応募状況・入賞数	31
平成30年度募集要項概要.....	49-50
審査報告	51

（審査員ならびに入賞者の敬称は省略させていただきます。）



J A 共済全国小・中学生書道コンクールは、応募総数、レベルの高さ共に日本を代表するコンクールとしてよく知られています。小・中学生皆さんの並々ならぬ努力と日頃の学習の成果が読み取れる、素晴らしい作品と対面することができてうれしく思います。一生懸命に書き込んだ作品は、見る人の心に強く響きます。皆さんの書写書道を愛する豊かな心、美しい心に敬意を表します。

審査は、第一次、第二次、最終審査の順で慎重に慎重を重ね、厳正かつ丁寧に行われました。皆さんの大切な作品は J A 共済の万全の準備と正確な記録、円滑な進行のもとで、一点一点大切に取り扱い、審査は爽やかな心地よい緊張感の中で進行しました。受賞された作品は、審査員全員から高い評価を得た作品で、全員の合議により決定されたものです。僅差で選考からはずれた作品が少なかったということをお記しておきます。





◀力強く生き生きして素晴らしい。線が豊かで重みがあり、文字の形も書き方も堂々として見事。紙の隅々にまで注意力が行き届き、大変よく書けました。

佐賀県・伊万里市立東山代小学校2年 堀田 ことあ



◀一点一画歯切れのよい明快な線で美しい。少しの濁りもなく、空気が澄んでいて爽やか。漢字、仮名四文字の大小のバランスがよく、名前も丁寧に気持ちがいい。

埼玉県・入間市立仏子小学校4年 島崎 理央

『むずかしかった“たんぼ”』

きょ年、わたしは半紙でさがけんの二ばんでした。だから「今年は一ばんになるぞー。」と思って書きました。「たんぼ」は、「た」の「こ」のつづけるところや「ぼ」の一かく目がむずかしかったです。はじめて書いた日はほとんどうまく書けませんでした。でも三回目のれんしゅうでは線が太くなって形もよくなりました。

「ぼ」はなっとくがいかなかったけど、もくひょうのさがけんの一ばんをたっせいできてよかったです。そして、それが「のう林水さん大臣しょう」になって、ぜん国一ばんときいて、「うそみたい」と思いました。とてもうれしいです。これからも、もっと上手になるために字を書くことを一しょうけんめいがんばります。

『感謝』

「農林水産大臣賞」に選ばれたと聞いたとき、おどろきと喜びでむねがいっぱいになりました。このようなすばらしい賞をいただきありがとうございます。本当に夢のようです。

私の書道教室の先生は、生徒一人一人のことを考えてお手本を書いてくれます。そのお手本に近づけるよう、そして、自分らしい作品になるようにたくさん練習しました。思い通りに書けず、夜おそくまで練習することもありましたが、家族も練習に付き合っ、支えてくれたのでがんばることができました。

いつも熱心に教えてくれた先生、支えてくれた家族に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも努力することを忘れずにがんばりたいと思います。

六年 自然の恵み
小松玲雄

◀沈着で重みがあり、字配りが整然としていて立派。一筆一筆に気力が充実した安定感のある作品です。名前も落ち着いていて本文とよく調和しています。

長崎県・松浦市立御厨小学校6年 小松 玲雄

『目指していた賞』

毎年夏休みはこの書道コンクールに特に力をいれ、「今年こそは大賞を取りたい」という強い気持ちで毎日練習に励みました。書道の先生のご指導、母のアドバイス、そして過去の大賞作品を見て、筆づかいや書き方などを学びこの作品を仕上げました。受賞の知らせを聞いたときはうれしさとともにこれまでの練習と努力の成果がでて良かったなあと思いました。熱心に指導してくださる書道の先生、いつも応援してくださる方々に感謝し、これからも頑張りたいと思います。素晴らしい賞をありがとうございました。

二年 棚田の風景
田代 愛実

◀悠然として伸び伸びした運筆で、紙面いっぱいになど大な気が満ちていて素晴らしい。構造、構成的に難しい五文字を難なく自然にまとめていて見事。

静岡県・静岡大学教育学部附属島田中学校2年 田代 愛実

『日々精進』

条幅で初めての受賞、そして「農林水産大臣賞」という大変名誉ある賞をいただきこの上ない喜びで胸がいっぱいです。ありがとうございました。

作品を書くにあたり、母と菊川にある棚田へ足を運び自分なりのイメージを膨らまし、雄大で風情ある、日本の原風景とも言える棚田の温かさを表現したいと思いました。

私は、お習字の先生が書いてくださる文字が好きです。いつも適切なアドバイスをくださる先生、応援してくれた家族、友人に感謝申し上げます。

日本には筆を持ち文字を書く美しい文化があります。この伝統文化は世界の人々の心を豊かにできると考えています。私もその一助になれるようにこれからも日々精進し書道が続けていきます。

▼堂々としていてなんとも素晴らしい。生き生きした線で紙面いっぱい元気があふれています。学年、名前の入れ方も見事で、本文に負けずにしっかり書けています。



京都府・京都市立桂徳小学校1年 和田 真緒

『日本一はうれしいな』

はじめはぜんぜんうまくかけなくて、くやしくてなきました。でもあきらめずに一生けんめいれんしゅうしました。「む」の三かくをつくって下からぐっと上がるところがとくにむずかしかったけど、なんまいもかくと手がすーっとうごくようになりました。名まえをかくときはドキドキしました。きれいにできて、すごくうれしかったです。

わたしの「まお」という名まえは字の上手なおぼうさん「こうぼうだいし くわかい」からつけたそうです。わたしもおぼうさんみたいに字がうまくなるようにこれからもがんばります。

▼磨きのかかった切れ味のいい線で紙面が明るく、空気が澄んでいて美しい。文字を書く上での集中力、注意力が紙の隅々にまで行き届き、整然としています。



愛知県・名古屋市立正色小学校4年 高羽 彩優

『続ける力を信じて』

このたびは「農林水産大臣賞」という素晴らしい賞をいただきありがとうございます。私の作品が賞に選ばれたと聞いたとき、体がふるえるのと同時にうれしい気持ちがかみ上げてきました。私は課題を知って「みんなを明るく照らす優しい太陽」を書こうと心に決めました。思うように書けずくやしくてなみだを流したこともありましたが「続ける力」を信じておけい古にはげみました。指導してくださった書道の先生、温かい言葉をかけてくれた皆さんありがとうございます。私はこれからも自分らしく楽しくおけい古にはげんでいきたいと思っています。

▼一点一画きちっとした筆遣いで、紙面に清澄な空気が満ちていて気持ちがいい。限られた紙面で四文字が互いに空間を譲り合い、自然に伸び伸びと書けています。



徳島県・つるぎ町立半田小学校5年 鎌倉 芽生

『晴れた空』

書道を始めてからずっとあこがれていた「農林水産大臣賞」。この賞をいただくことができたとき、私の頭にはまず、いつもやさしく指導して下さる先生と、応えんしてくれる家族の顔が浮かびました。私は夏休みの間、妹とならんでこの「晴れた空」をたくさん練習しました。上手く書けないときの、くやしい気持ちと次こそ書けると自分を信じる気持ち、そして先生や家族の応えんが「あとも一枚。」に挑戦する力になりました。なっ得のいく一枚が書けたときのあのうれしさは、今でもわすれられません。これからも大好きな書道をがんばっていきたいと思います。

▼落ち着いた律動的な心地よい運筆で結体が優美。筆力、筆勢があり、線がしなやか。文字の構造、空間の白もきれいで技術的によく整理されています。



青森県・弘前大学教育学部附属中学校3年 工藤 紗弥佳

『五穀豊穰』

この度は「農林水産大臣賞」というとても名誉ある賞を受賞することができ、大変嬉しく思っています。

今回が最後の挑戦だったので今まで以上に練習に力を入れ、絶対に入賞するんだという気持ちで書き上げました。学校で担任の先生から受賞の話聞いたときは喜びと驚きでいっぱいになりました。父に勧められ小学五年生から書道を始め、始めるのが遅いなかで先生に注意されたところを忠実に何百枚も練習したので今まで頑張ってきて本当に良かったと感じています。

このような賞を受賞することができたのもこの五年間の先生のご指導と家族の応援のお陰だと思っています。今後もこの結果で満足せず、より一層精進していきたく思います。

この度は本当にありがとうございました。



◀ 一生懸命書いている姿が目に見えます。特に筆を入れるところがしっかりしていて、最後まで丁寧に書いているので、勢いが出ました。

岐阜県・本巣市立土貴野小学校1年 寺町 柚希



◀ 紙いっぱい、どっしりと書けました。四つの文字の組み合わせが難しく、「や」を「い」の中に入れたところに工夫のあとが見られて素晴らしい。

茨城県・輝翔学園つくば市立谷田部小学校3年 中泉 佑悠

『ゆめみたい』

小学校の先生から「文ぶかがく大じんしょう」に選ばれたよ！ときいたときは、しょうに選ばれるとはおもっていなかったのびっくりしました。

わたしは、しゅう字をかくことがすきです。「まつり」という字はとても大きな字でむずかしく、なんまいもれんしゅうした字なので、とてもうれしかったです。おとうさんやおかあさんもびっくりしていましたが、すごくよろこんでくれて、ほめてくれました。

このしょうは、わたしのたいせつなたからものになりました。ほんとうにうれしいです。

『喜びの声』

ぼくは、一年生から習字を習い始めました。一年生のときは佳作、二年生のときは銅賞だったので今年こそは金賞をとると思って一生けん命がんばりました。けれど思いやりの「思」と言う字がむずかしかったので思うような字がなかなか書けませんでした。そのとき、九十さいの先生が筆づかいのポイントを指導してくれたおかげでこの作品を書くことができました。

ぼくは習字を書くときと落ち着いた気持ちやすっきりとした気持ちになれるので、大好きです。習字の先生方、家族にも感しゃしています。これから好きな習字を一生けん命がんばります。

五年
新宅
彩耶香

希望の光

和歌山県・和歌山市立木本小学校5年 新宅 彩耶香

◀書道が大好きで、何百枚も書いたのでしよう。筆遣いも、形も、素晴らしく、輝いています。隅々まで計算が行き届いているのに、堂々として、頭のよさを感じます。

三年
塩原
美緒

叡智の結晶

山口県・下関市立川中中学校3年 塩原 美緒

◀行書の筆意をよく心得て、見事に堂々と書けました。画数も多く、形のとりにくい文字を、神経細やかに組み合わせた実力は中学生の域をはるかに超えています。

『書道が教えてくれたこと』

私は、三才から書道を始め、小学一年生の頃は、書道教室ですごくのがとても楽しく、最後まで残って書いていました。おけいこの休みの前日は、墨と紙を、両手に持ちきれないほど買って夢中で練習しました。三・四年生になるといくら書いても自分の満足のいくような字が書けなくてつらくなってきました。でも、書かないと不安でいっぱいです。大好きな書道がこんなに私を苦しめるのだったらもうやめてしまおうと思いました。しかし、「諦める訳にはいかない」といえるところですばらしい作品を見てまわり、もっとおけいこをしなければと強く思いました。そして、今年「文部科学大臣賞」をいただくことができ感謝でいっぱいです。書道は私に、大切なことをたくさん教えてくれました。これからも書道が続けていきたいです。ありがとうございました。

『叡智の結晶』

この度は、「文部科学大臣賞」という素晴らしい賞をいただき、今まで頑張ってきて本当に良かったと、うれしさと喜びの気持ちでいっぱいです。今回作品を仕上げる中で最も苦労したことは、「叡」の字です。普段あまり使うことのない字だったのでバランスをとるのに苦労しました。応募が可能な最後の年にこのような名誉ある賞をいただけたのも日頃から丁寧に指導してくださる先生と一緒に切磋琢磨してきた友達、いつも支えてくれた家族がいたからだと思います。周りの人達の支えに感謝し、もっと自分の腕を磨いて恩返しできるように稽古に励んでいきたいです。そしてこれからもずっと書道が続けていきたいです。

▼完璧です。そして上品です。筆遣いも形も、最高に美しく、頭によさと、礼儀正しさがにじみ出ています。大人になるまでしっかりやろうね。



宮崎県・宮崎市立潮見小学校2年 秦 ののか

『ありがとう』

わたしは、しゅう字が大好きです。そして、本も大好きです。わたしは、朝学校に行く前に、本を読んで行きます。そして学校では、図書室でたくさん本を読みます。そんな大好きな本のことを思いながら一生けんめい書きました。

なかなか書けなくて、くやしくてないてしまったこともあるけれど、こんなにすごい賞をいただいて、あきらめずにがんばってきてよかったなと思いました。しゅう字の楽しさを教えてくれた先生、いつもおうえんしてくれる家ぞくにありがとうと言いたいです。これからも、がんばってれんしゅうしていきたいです。

▼どっしりとしたなかに、あたたかみを感じられて、かわいい顔が浮かんできます。難しい名前を、丁寧に、しっかりと、よく書けましたね。



鳥取県・大山町立名和小学校3年 村上 穂乃実

『みんな大よろこび!』

県の表しよう式のときに受賞したことを聞いてとてもおどろいてかぞくみんなで大よろこびしました。学校でもクラスみんなに「おめでとう!」と言ってもらえてとてもうれしかったです。夏休み中ふだんの習字教室以外の日も通わせてもらってたくさん練習しました。特に「り」のはらいと、むずかしい「み」のバランスに気をつけました。一年生のときから習い始めた習字がとても楽しくて大好きです。ねっ心に教えてくださる先生に感しゃしこれからも大好きな習字をつづけていきたいです。

▼紙いっぱいにとっしりと書けて、筆遣いも素晴らしい。小学生とは思えない貫禄が備わっています。特に、下の二字「発」「朝」ともに画数が多く、よく工夫しましたね。



兵庫県・三木市立中吉川小学校6年 高橋 康太

▼書道が大好きで、よほどたくさん書いたのでしょう。線の切れがよく、生き生きしています。特に、筆をしっかりと打ち込んで、見事に筆勢を出したところが素晴らしい。



鹿児島県・始良市立重富中学校1年 坂下 絢香

『夢かと思った』

このたびは「文部科学大臣賞」というすばらしい賞をいただき、ほんとうにありがとうございます。
県内で入賞したことにもびっくりしたけど、まさか全国でも入賞するとは夢にも思いませんでした。
苦労したところは「発」の右はらいを半紙におさめるところです。何度も練習しました。そして「朝」の左側の横画を等間かくにすることに気をつけて書きました。
この賞に恥じないようにこれからもいい字が書けるようがんばりたいです。
いつも熱心に教えてくださる習字の先生に感謝します。

『私の一枚』

このコンクールでの上位入賞を目標に、今年の夏も自分で計画を立てて取り組んできました。毎日練習に通い、一文字一文字、細かいところまで気をつけながら何度も書きました。
「地域の絆」は、太い細いの区別をするのが難しく、先生にたくさん注意されて、思うように書けないときは、悔しくて泣きそうになったこともあり。このようにして書き上げた一枚を、「文部科学大臣賞」という評価をしていただき、全てがむくわれた気持ちと、とびあがってしまうほどのうれしさでいっぱいになりました。
これからもご指導していただき先生をはじめ、家族に感謝の気持ちをわすれないように、大好きな書道を続けていこうと思います。
すばらしい賞をありがとうございました。



文字は、もともと単なる記号なので、より美しく書くために、先生のご指導をしっかりと受けて、基礎をつくらなければなりません。

上達のひけつは、書道が大好きになることです。そして一生つづけましょう。

(日展名誉会員 杭迫 柏樹)

◀ バランスのとりにくい課題ですが、一本一本の線に気を遣いながら全体を見事にまとめています。毛筆は書いている人の心が伝わります。よく書き込まれた作品です。

四年 岡本実穂
実りの秋

和歌山県・紀美野町立下神野小学校4年

岡本 実穂

◀ 行書で書かれた作品ですが、行書の持つ特性をうまく生かし、伸びやかさとリズム感が実に素晴らしい。今後が楽しみですね。

一年 原田夏希
山頂の雲海

東京都・八王子市立松木中学校1年

原田 夏希

◀ どうしたらこんなに堂々と書けるのでしょうか。なんの迷いもなく筆を運んでいます。大人には真似のできない世界があります。いつまでもこの気持ちを持って成長してください。

二年 橘さや
たんぽぽ

岡山県・倉敷市立茶屋町小学校2年

橘 紗伽

◀ 紙いっぱいにしつかりした筆遣いで堂々と書けています。名前とも調和し全体のバランスもとれています。これからますます希望の光が差すところでしょう。

五年 高嶋彩紗
希望の光

愛知県・岩倉市立岩倉北小学校5年

高嶋 彩紗

▼筆で書くからこそその表現ができています。筆の持つ弾力を生かし思い切りよく書けています。一生懸命書いている姿がうつし出された見事な作品です。



宮崎県・宮崎市立大宮小学校 1年
増田 ゆきの

▼線の切れ味のよい作品です。基本に忠実に筆を運んでいます。起筆、収筆も見事に書かれています。名前もしっかり書けて全体のまとまりが大変よい作品です。



広島県・呉市立仁方小学校 4年
藤原 伶夏

▼筆の打ち込みがしっかりして最後まで気持ちをこめて引き切っています。特に「朝」は一点一画完璧なものになっていて、清々しい出発の朝を迎えたようです。



千葉県・館山市立九重小学校 6年
池田 希帆

▼伸び伸びとした線質の行書作品です。筆を自由自在に扱うことは大変難しいことですが、半紙いっぱい堂々と書かれた見事な作品です。



静岡県・牧之原市立相良中学校 2年
本多 飛童



現代は毛筆を使うことが大変少なくなっています。しかし、毛筆でなければ表現できない世界もあります。皆さんが書かれた作品の中には、書いた人のぬくもりを感じます。習練された一本の線の中に、皆さんの宝物がいっぱい詰まっています。楽しいですね。

(日展理事 星 弘道)



◀字の形、線、作品のまとめ方、すべてにおいて優秀な作品です。名前も本文に負けないほど、とても立派に、堂々と書かれています。たくさん練習したのだと感ずる力作です。

山梨県・笛吹市立御坂西小学校1年

雨宮 恵蓮



◀大人でも書けないような、とても力のこもった線には驚きます。平仮名が漢字に負けないほど存在感があり、バランスよくまとめられています。それぞれの文字も丁寧に書いてあり、理想的な筆遣いがなされています。

三重県・四日市市立常磐西小学校3年

野中 咲歩



◀一点一画がしっかり書かれ、特に、はねとはらいに動きがあります。漢字と平仮名の調和がうまくできており、作品全体にまとまりがあります。名前もとても上手に書いてあります。

大阪府・高槻市立日吉台小学校6年

明石 優花



◀力強い線と軽快な行意がうまく融合した秀作です。大胆な筆遣いで、日頃の努力を見る人に想像させる快作だと思います。

栃木県・小山市立小山中学校2年

松島 大翔

▼入筆の切れ味が大変素晴らしいです。転折がしっかり書かれ、直線と曲線がうまく合っています。名前の一字一字も上手です。今後ますます上達することと思います。



愛知県・小牧市立光ヶ丘小学校2年
鵜飼 紗妃

▼隅々まで気配りの行き届いた丁寧な作品です。落ち着きがあり迷いがなく、一本の線を非常に大切に書いています。名前も素晴らしいです。



奈良県・葛城市立磐城小学校3年
小畑 咲綾

▼本文に書かれるように、青空のような澄みきった美しい線で書かれた作品で、明るく立派な作品です。手がよく動き、基本点画も大変しっかりしています。



青森県・青森市立本郷小学校5年
鎌田 泰輔

▼非常に柔らかい線で書かれた行書です。多くの枚数を書き上げたのででしょう。作品全体に躍動感と統一感があり、中学生とは思えないほど卓越した作品です。



静岡県・牧之原市立榛原中学校3年
森岡 和紀



出品された作品の質の高さから、皆さんの書道・筆文字に対する熱心な姿勢が伝わってきました。未来の書道文化を担うのは皆さんです。今後とも一生懸命、書道の練習を頑張ってもらいたいと思います。

(日展理事 高木 聖雨)

◀紙面いっぱいには漢字と平仮名の四文字が見事に調和した作品になりました。特に作品の中心が通った貫通力には感心します。



山梨県・北杜市立高根西小学校3年 古屋 孔

◀大きな筆を身体全体を使って力強く書く表現力は本当に見事というしかありません。特に、平仮名の筆遣いに感心しました。



愛知県・小牧市立北里小学校2年 千田 莉都

◀平仮名の字形と筆遣いの素晴らしさに感心しました。特に「つ」と「り」のはらうときの呼吸は一年生とは思えぬ程度です。



和歌山県・和歌山市立木本小学校1年 斎藤 美空

◀小学校の六年生としては十分過ぎる程の表現力に感心しました。特に毛筆の筆遣いの素晴らしさは申し分のない出来ばえです。



茨城県・龍ヶ崎市立城ノ内小学校6年 羽根田 水葵

◀毛筆を丁寧かつ的確に表現できる作品に驚いています。特に漢字、平仮名の点画や線の筆遣いは見事と言っしかありません。



茨城県・輝翔学園つくば市立谷田部小学校5年 桂 亜由菜

◀比較的大きな筆を見事に遣いきっている技術に感動しています。何度も何枚もの練習の賜がこの結果となったのでしよう。



岡山県・ノートルダム清心女子大学附属小学校4年 尾崎 航大



今年も皆さんの毛筆を使う技術をはじめその表現力に感動を覚えました。ここまで書き上げるまでの普段の練習量の多さは大変な時間をかけられたと思います。一つの事に集中して仕上げることの大切さをこれからも勉強やスポーツなどにも生かしてほしいと思います。

(東京学芸大学 名誉教授 長野 秀章)

◀紙面全体のまとめ方が抜群で、画数が多く難しい漢字を見事に収めています。筆遣いがとてもリズムミカルで、五文字が一連の流れで貫通し、力強さと迫力を感じさせます。

静岡県・焼津市立大村中学校3年 入倉 芽生

◀行書の筆遣いを理解し、切れ味がある書きぶりで心地よいリズムを感じさせる素晴らしい作品となりました。紙面に対する文字の配列も見事で、余白が輝いています。

山口県・下関市立安岡中学校2年 山城 千颯

◀行書の筆遣いをよく理解して書かれた作品です。点画の隅々まで気持ちが行き届き、五文字が一連のリズムで貫かれています。紙面全体に対する文字の配列も抜群です。

和歌山県・紀の川市立打田中学校1年 河内 菜々香

▼リズムミカルに書かれた素晴らしい作品です。はじめからおわりまで集中力が途切れることなく筆を運んでいます。四文字の紙面に対するまとめ方も見事です。

三重県・四日市市立常盤西小学校3年 福永 彩七

▼軽やかなリズムが感じられる素晴らしい作品です。「ほ」のむすびはとても上手に筆を運んでいます。三文字を半紙いっぱいに見事に収め、余白が生き生きとしています。

熊本県・長洲町立六栄小学校2年 城戸 望織

▼堂々とした書きぶりで書かれた作品です。「む」の二筆めの筆遣いは見事で、一年生とは思えません。学年と氏名も全体のバランスを見ながらバランスよく書けています。

徳島県・三好市立池田小学校1年 渡邊 咲季

三年 福永 彩七
がおりみり

二年 城戸 望織
んえほ

一ねん 渡邊 咲季
むぎ



入賞おめでとうございます。どの作品も点画の書き方がしっかりとっていて、気持ちが行き届き、紙面に対する収め方が素晴らしいです。この確かな書写力を学校での学びや日常生活で生かしてください。

(東京学芸大学 教授 加藤 泰弘)

▼安定した筆遣いで点画がしっかりと書かれ、伸び伸びとした動きが全体に感じられる素晴らしい作品です。文字の形と全体の収め方が特に優れています。



茨城県・茨城町立青葉小学校4年 中根 綾香

▼漢字と仮名が見事に調和した、とても爽やかな作品です。軽やかな運筆と余白の明るさが印象的で、とても上品です。すてきに仕上がっています。



鳥取県・米子市立淀江小学校5年 石田 悠真

▼丁寧な筆遣いと力強い点画による、堂々とした作品に仕上がっています。紙面全体を大きく捉え、力強さと明るさを見事に両立させた素晴らしい作品です。



茨城県・茨城町立青葉小学校6年 中根 美咲

▼流れるような点画のつながりや、筆圧の変化が見事に生かされています。四字の配列、収め方が抜群で、完成度の高い素晴らしい作品に仕上がっています。



徳島県・徳島県立城ノ内中学校1年 木本 実佑

▼流れるような筆遣いを生かし、画数の違いが難しい四字を見事にまとめ上げています。一つ一つの点画やすべての余白にまで気持ちが行き届いています。



熊本県・合志市立西合志南中学校2年 村上 望華

▼筆圧の変化を生かした線の強弱と、流麗な筆運びが見事です。力強さと明るさを織り交ぜながら全体をまとめ上げた、上質な仕上がりの作品です。



埼玉県・川口市立北中学校3年 宇野 莉々子



素晴らしい作品の数々と向き合い、日本の大切な文化である書に熱心に取り組む皆さんの様子や思いが強く伝わってきました。これからも文字を書くことを楽しみながら、いろいろなことを考え、たくさんのことを学んでいってください。

(文部科学省 初等中等教育局 教科調査官 豊口 和士)



三重県・四日市市立高花平小学校1年 羽多野 明莉



岡山県・岡山市立吉備小学校1年 薬師寺 康晟



神奈川県・秦野市立本町小学校2年 熊澤 巧



山梨県・甲府市立中道北小学校2年 樋泉 實太



秋田県・潟上市立天豊小学校3年 杉山 理依花



千葉県・八千代市立村上東小学校3年 寺内 睦人

五年 希望の光
杉村 蓮里

岐阜県・岐阜市立明郷小学校5年 杉村 蓮里

四年 実りの秋
上野 拓人

宮崎県・宮崎市立住吉南小学校4年 上野 拓人

四年 実りの秋
杉本 怜

石川県・能登町立鵜川小学校4年 杉本 怜

六年 自然の恵み
坂賀 憩

香川県・高松市立仏生山小学校6年 坂賀 憩

六年 自然の恵み
森田 美紅

千葉県・市原市立有秋東小学校6年 森田 美紅

五年 希望の光
大岡 幸

徳島県・三好市立三繩小学校5年 大岡 幸



山梨県・山梨大学教育学部附属中学校2年 樋口 七鳳



静岡県・御前崎市立浜岡中学校1年 鈴木 陽菜



青森県・弘前大学教育学部附属中学校1年 横山 周旺



沖縄県・うるま市立高江洲中学校3年 志良堂 達希



鹿児島県・指宿市立山川中学校3年 坂元 里菜



香川県・高松市立牟礼中学校2年 木下 彩羽



神奈川県・秦野市立鶴巻小学校1年
高野 優咲



和歌山県・和歌山市立小倉小学校1年
池田 彩寧



三重県・四日市市立大矢知興譲小学校2年
井上 碧



香川県・丸亀市立城北小学校2年
佐藤 千紗希



青森県・青森市立浪打小学校3年
奈良 ひより



宮崎県・宮崎市立住吉小学校3年
谷口 正樹



鳥取県・米子市立淀江小学校4年
藤原 柚月



香川県・さぬき市立長尾小学校4年
菅沼 綾音



石川県・野々市市立富陽小学校5年
鈴木 紗弥



京都府・福知山市立雀部小学校5年
大西 絵万



和歌山県・和歌山市立湊小学校6年
泉 政成



宮崎県・西都市立妻北小学校6年
本部 千尋



茨城県・笠間市立岩間中学校1年
仁平 若奈



静岡県・静岡市立清水第七中学校1年
大間 優子



佐賀県・佐賀県立武雄青陵中学校2年
田中 星奈



沖縄県・那覇市立鏡原中学校2年
下地 隆貴



茨城県・水戸市立赤塚中学校3年
柏 亜美



宮崎県・宮崎市立宮崎西中学校3年
小宮 まゆり

二年 大ぜきりようせい
たんぼ

茨城県・笠間市立笠間小学校2年 大ぜきりようせい

二年 大川 こころな
たんぼ

山形県・鶴岡市立羽黒小学校2年 大川 心愛

一年 吉田 大のり
まつり

宮城県・宮崎市立広瀬北小学校1年 吉田 大徳

一年 つじ川 はな
まつり

大阪府・泉大津市立穴師小学校1年 辻川 はな

ねん たなごみ
まつり

千葉県・館山市立西岬小学校1年 田邊 美希

三年 中島 由莉
思いやり

神奈川県・伊勢原市立石田小学校3年 中島 由莉

三年 松本 心音
思いやり

埼玉県・行田市立北小学校3年 松本 心音

三年 松本 紗和
思いやり

群馬県・吉岡町立明治小学校3年 松本 紗和

二年 明石りな
たんぼ

大阪府・高槻市立日吉台小学校2年 明石 莉奈

希望の光
五年 下田真央

山口県・下関市立熊野小学校5年 下田 真央

希望の光
五年 木村文子

千葉県・市原市立内田小学校5年 木村 文子

実りの秋
四年 明石結衣

大阪府・高槻市立日吉台小学校4年 明石 結衣

実りの秋
四年 丹野香梅

岐阜県・各務原市立蘇原第一小学校4年 丹野 香梅

実りの秋
四年 新保心菜

新潟県・新潟大学教育学部附属長岡小学校4年 新保 心菜

自然の恵み
六年 松田栞音

宮崎県・延岡市立岡富小学校6年 松田 栞音

自然の恵み
六年 山根由衣

徳島県・鳴門教育大学附属小学校6年 山根 由衣

自然の恵み
六年 笈田穂花

福井県・坂井市立大石小学校6年 笈田 穂花

希望の光
五年 星本京香

佐賀県・伊万里市立山代東小学校5年 星本 京香

棚田の風景
生駒たまを

茨城県・笠間市立岩間中学校2年 生駒 たまを

棚田の風景
須藤大翔

青森県・弘前大学教育学部附属中学校2年 須藤 大翔

山頂の雲海
榎野永人

鳥取県・米子市立湊山中学校1年 榎野 永人

山頂の雲海
箕浦里奈

愛知県・小牧市立北里中学校1年 箕浦 里奈

山頂の雲海
金子和徳

埼玉県・宮代町立須賀中学校1年 金子 和徳

叡智の結晶
浦川七海

長崎県・佐世保市立祇園中学校3年 浦川 七海

叡智の結晶
川島宇亮

埼玉県・羽生市立西中学校3年 川島 宇亮

叡智の結晶
樋口茉伶

宮城県・多賀城市立東豊中学校3年 樋口 茉伶

棚田の風景
浦山美妃

愛知県・幸田町立北部中学校2年 浦山 美妃



千葉県・白子町立白濁小学校1年
篁 京香



奈良県・生駒市立生駒小学校1年
大もん とわ



高知県・高知市立昭和小学校1年
大畑 夏乙



長野県・坂城町立坂城小学校2年
千野 絵依



富山県・魚津市立清流小学校2年
山田 小愛



愛媛県・今治市立鳥生小学校2年
田中 希乃花



福井県・若狭町立瓜生小学校3年
津田 結子



香川県・さぬき市立長尾小学校3年
原井 玲奈



鹿児島県・鹿児島市立桜丘西小学校3年
山本 つきさ



福島県・いわき市立藤原小学校4年
岡田 愛唯



千葉県・市原市立国分寺台西小学校4年
小林 天音



福井県・福井市中藤小学校4年
吉田 ゆうか



山形県・鶴岡市立広瀬小学校5年
渡部 未蘭



山梨県・韮崎市立韮崎北東小学校5年
貝瀬 璃



宮崎県・宮崎市立広瀬小学校5年
松尾 悠矢



秋田県・大館市立扇田小学校6年
本間 雅悠



山梨県・甲府市立玉諸小学校6年
中川 舞夏



鹿児島県・鹿児島市立清和小学校6年
福田 桃々



福島県・西郷村立西郷第二中学校1年
鈴木 心菜



栃木県・鹿沼市立東中学校1年
金子 七望



佐賀県・鳥栖市立鳥栖西中学校1年
九日 瑠菜



茨城県・ひたちなか市立平磯中学校2年
市毛 千聖



千葉県・南房総市立千倉中学校2年
安西 桃香



宮崎県・宮崎日本大学中学校2年
井上 桜花



千葉県・市原市立南総中学校3年
串田 真織里



三重県・津市立南が丘中学校3年
森尾 真帆



和歌山県・和歌山市立河西中学校3年
西江 遥

その他入賞者名

〈書道〉

JA共済連会長賞・佳作

[条幅の部]

[半紙の部]

小学校1年

北海道 泉山 諒
 茨城県 なかいずみ あんり
 栃木県 福富 蒼空
 群馬県 鈴木 ひかり
 石川県 安宅 絆
 奈良県 やぎ のぞみ
 広島県 寺尾 心菜

小学校2年

青森県 山谷 晃
 石川県 横山 理秀
 島根県 金子 陽里
 香川県 森本 琥太郎
 愛媛県 吉田 智紀
 熊本県 木下 航
 沖縄県 益田 奈那子

小学校3年

岩手県 太田 菜月
 山形県 伊藤 こと乃
 富山県 瀧本 快光
 石川県 岩本 真悠
 島根県 稲村 安珠
 山口県 稲田 千明
 高知県 米丸 美紀

小学校4年

山形県 丸山 華乃
 栃木県 堀越 可鈴
 福井県 伊藤 千翔
 静岡県 本多 星和
 滋賀県 佐藤 隆之介
 兵庫県 大道 莉恋
 佐賀県 川副 りお

小学校5年

神奈川県 鈴木 春香
 長野県 市村 康成
 兵庫県 田代 緑

広島県 清水 彩葉
 大分県 藏下 尊志
 宮崎県 西川 和希
 鹿児島県 木下 悠太郎

小学校6年

群馬県 高尾 祐佳
 埼玉県 熱田 伶衣
 石川県 中山 優
 三重県 水谷 月美
 京都府 若山 恵麻
 和歌山県 前田 耀斗
 鹿児島県 大島 崇実

中学校1年

福島県 渡部 葉月
 石川県 小林 真子
 岐阜県 安田 百花
 大阪府 尾上 琴子
 奈良県 下口 愛帆
 香川県 横瀬 颯汰
 鹿児島県 岸田 直子

中学校2年

埼玉県 前川 春乃
 千葉県 井上 奈津希
 滋賀県 井上 桜子
 兵庫県 萩原 萌衣
 岡山県 中道 美愛里
 高知県 浜本 那奈
 熊本県 藤川 千華

中学校3年

岩手県 若狭 芽桃
 茨城県 羽根田 千里
 千葉県 島田 優美子
 愛知県 成瀬 結菜
 和歌山県 下地 風華
 岡山県 中島 慶子
 愛媛県 中村 有沙

小学校1年

青森県 石山 希成
 宮城県 坂野 公絆
 福島県 星 周佑
 群馬県 森田 愛唯
 埼玉県 吉田 知史
 山口県 岸田 理紗子
 長崎県 古藤 寿織

小学校2年

群馬県 星野 成希
 大阪府 明石 莉奈
 兵庫県 藤枝 怜花
 山口県 矢木 百花
 長崎県 山口 美海
 大分県 鹿子木 帆夏
 鹿児島県 石原 充葵

小学校3年

宮城県 高橋 彩花
 群馬県 石坂 理緒奈
 千葉県 小川 ひかり
 大阪府 中野 恭佑
 兵庫県 簾畑 イオナ
 島根県 田中 詩栞
 長崎県 山田 穂佳

小学校4年

岩手県 柳谷 咲希
 神奈川県 黒川 梨子
 長野県 磯部 桃那
 奈良県 山田 真也
 高知県 上村 すず
 福岡県 村田 好優
 大分県 水上 愛理

小学校5年

福島県 高橋 奈央
 栃木県 神山 美優
 新潟県 佐々木 音緒

富山県 村田 悠李亜
 岡山県 竹内 杏珠
 熊本県 宮本 春志
 沖縄県 座安 美月

小学校6年

岩手県 長谷川 花菜
 宮城県 八巻 ゆい
 富山県 山口 泰成
 静岡県 中村 秀美
 滋賀県 谷口 珠里
 大阪府 小谷 彩葉
 熊本県 福永 瑞音

中学校1年

山形県 渡部 桃子
 千葉県 上村 彩月
 山梨県 仲田 葵
 愛知県 中原 愛彩
 三重県 水谷 奈緒
 和歌山県 粉川 珠羽
 広島県 竹内 優希

中学校2年

石川県 桶本 みつき
 岐阜県 山田 奈実
 愛知県 松尾 琴美
 三重県 石谷 実希
 島根県 平井 佐和
 広島県 坪田 明香里
 愛媛県 藤澤 佑樹

中学校3年

北海道 又吉 菜春美
 東京都 中山 侑香
 岡山県 白川 果歩
 山口県 工藤 琉楓
 愛媛県 大野 眞己
 佐賀県 永江 咲好
 沖縄県 大城 きらり

優秀学校賞

農林水産大臣賞および文部科学大臣賞受賞者在籍校

都道府県名	学校名
青森県	弘前大学教育学部附属中学校
茨城県	輝翔学園つくば市立谷田部小学校
埼玉県	入間市立仏子小学校
岐阜県	本巣市立土貴野小学校
静岡県	静岡大学教育学部附属島田中学校
愛知県	名古屋市立正色小学校
京都府	京都市立桂徳小学校
兵庫県	三木市立中吉川小学校
和歌山県	和歌山市立木本小学校
鳥取県	大山町立名和小学校
山口県	下関市立川中中学校
徳島県	つるぎ町立半田小学校
佐賀県	伊万里市立東山代小学校
長崎県	松浦市立御厨小学校
宮崎県	宮崎市立潮見小学校
鹿児島県	始良市立重富中学校

学校賞

書道コンクールに貢献のあった学校

都道府県名	学校名
北海道	厚岸町立厚岸中学校
青森県	弘前市立第二中学校
岩手県	滝沢市立鶴飼小学校
宮城県	登米市立佐沼小学校
秋田県	横手市立横手北小学校
福島県	いわき市立湯本第一小学校
茨城県	日立市立河原子中学校
栃木県	小山市立小山中学校
群馬県	高崎市立群馬中央中学校
千葉県	館山市立館山小学校
神奈川県	秦野市立本町小学校
山梨県	甲府市立玉諸小学校
新潟県	新潟大学教育学部附属長岡小学校
福井県	福井市社北小学校
岐阜県	大垣市立日新小学校
静岡県	焼津市立焼津西小学校
三重県	四日市市立高花平小学校
滋賀県	大津市立瀬田北小学校
京都府	京田辺市立三山木小学校
大阪府	高槻市立日吉台小学校
兵庫県	三木市立中吉川小学校
奈良県	橿原市立畝傍北小学校
和歌山県	紀の川市立中貴志小学校
鳥取県	米子市立箕蚊屋小学校
島根県	島根大学教育学部附属中学校
岡山県	玉野市立東兎中学校
広島県	呉市立昭和北小学校
山口県	下関市立安岡小学校
徳島県	板野町立板野南小学校
香川県	高松市立香川第一中学校
愛媛県	西条市立丹原小学校
高知県	南国市立岡豊小学校
福岡県	春日市立天神山小学校
佐賀県	伊万里市立啓成中学校
長崎県	島原市立第二中学校
熊本県	熊本市立向山小学校
大分県	中津市立鶴居小学校
宮崎県	宮崎市立広瀬北小学校
鹿児島県	鹿児島市立吉野東小学校
沖縄県	沖縄市立宮里中学校



© 2006 JA-KYOSAI

交通安全 ポスター コンクール

第47回

もくじ

審査総評	33
作品講評 〈内閣府特命担当大臣賞〉.....	34
〃 〈農林水産大臣賞〉.....	35
〃 〈警察庁長官賞〉.....	36
〃 〈文部科学大臣賞〉.....	37
〃 〈家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）〉 ...	38-39
〃 〈JA共済連会長賞・金賞〉	40-41
作品 〈JA共済連会長賞・銀・銅賞〉	42-46
その他入賞者名 優秀学校賞・学校賞	47
応募状況・入賞数	48
平成30年度募集要項概要.....	49-50
審査報告	51

(審査員ならびに入賞者の敬称は省略させていただきます。)



今年も皆さんの交通安全に対して、考えていることを、一点一点のポスターから感じ取ることができました。そこで思うことは、同じように見える作品がないということです。皆さんは、一人一人に個性があって、同じ人はいませんね。それと同じで、皆さんが、夢中になって描くほど、ポスターはその人らしいものになっていきます。そんな中から、今までにない個性豊かなポスターが選ばれます。それがここに紹介されている受賞作品です。

選ばれた作品にはもう一つの素晴らしい点があります。それはわかりやすい言葉で、呼びかけているところです。例えば小一の人で「はやめのライトでこんばんは」は、夕方は風景が見えにくくなるので「はやめのライトを…」と呼びかけています。小二の人で「ちゅうしゃじょうではあそばない！」は、クルマの出入りが多くキケンだから「あそばないで…」と呼びかけています。呼びかけは、お願いであったり、注目してもらったりと、いろいろな意味を持っています。

皆さんはこれからも交通安全の問題を、一人一人の個性を大事にして、心に伝わる呼びかけで、新しいポスターをつくってほしいと思っています。



内閣府特命担当大臣賞

「見えてる？手を上げてまっているよ」
 今回は、「内かくふ特命たん当大じんしょう」というすばらしいしょうをいただきありがとうございました。とてもうれしいです。
 この作品は、いつもおうだん歩道をわたろうとするときに感じていたことを絵と言葉で表しました。おうだん歩道をわたりたくて手を上げてまっているのになかなか車は止まってくれません。運転手さんは、手を上げているぼくたちのことが見えないのかなとおもっていました。さい近おうだん歩道での交通事こがとても多いので、このポスターのぼくたち歩行者からのメッセージが車を運転する全ての人にとどくといいなあとながっています。

島根県・
 安来市立十神小学校3年
 大豊 裕希



◀車を待っている大きくひらいた手が目立ちます。車がちゃんと止まって、交通安全が守られています。横断歩道の白い線がしっかり描けていますね。



◀少し前から、高齢者ドライバーへの、免許返納をテーマにしたポスターが増えてきました。こういう呼びかけが大切な時代です。帽子と笑顔がいいですね。

「卒免じゃ！」
 このたびは「内閣府特命担当大臣賞」にえらんでいただきありがとうございました。
 TVニュースで高れい者ドライバーによる交通事故が問題になっています。
 こうした交通事故を防ぐためにも、高れい者ドライバーの人達に運転免許証の自主返納を考えてもらうことが大切だと思い、今回のテーマにしました。
 高れい者ドライバーの人達にとって免許を返納するのはとても勇気のあることなので、勇気を持ってドライバーを卒業する『車の運転が大好きだった広島のおじいちゃん』をイメージして描きました。
 このポスターを見て、明るく前向きな気持ちで高れい者ドライバーの人達に『卒免』してもらえたらうれしいです。

広島県・
 広島市立安小学校5年
 大本 悠仁



◀運転している人たちが、イライラしている様子が、怖いくらいに伝わってきます。交通規則を守らないと、どんなことが起きるかを暗示しています。

『作品を通して』
 「内閣府特命担当大臣賞」という素晴らしい賞をいただくことができ、喜びで胸がいっぱいです。本当にありがとうございました。以前から、交通ルールや標識の指示を守らない人を見かけるたびに、「なぜ、守れないのだろう」と疑問に思っていました。そこで、その疑問をポスターで表現することが、注意喚起につながるのではないかと考えました。構図と標語をできるだけ単純化させ、見た人の心にストレートに届くように工夫してみました。
 今回の作品を通して、少しでもその思いが伝わればいいと思います。そして、私自身も、さらに交通安全に対する意識を高めていきたいです。

栃木県・
 さくら市立喜連川中学校3年
 増渕 明日奈

◀ 駐車場は広いので、ついつい遊びたくなりますが、実はすぐキケンなところです。遊んではいけないことが、よくわかるポスターです。



「ちゅうしゃじょうでは あそばない！」
 いつもわたしは、つう学はんで学校に行くとき、あそばないで、一れつで歩いています。しんごうのところへくると、「車がきたよ。」と、みんなで声をかけ合っています。学校に行くときだけではなく、さしま小のみんなが、いつでも車に気をつけていたらいいと思いこのポスターをかきました。
 このようなしょうをいただけたらと思っていなかったのうれしいです。お家でも、「うそみたい。」と、みんなで顔を見合わせました。家ぞくのみんがうれしそうにしていたのもうれしかったです。ありがとうございます。
 これからも、あんぜんに気をつけて生活していきたいです。

茨城県・
 境町立猿島小学校2年
 齊藤 凜

◀ 黄色のトラックと赤い車が、ケンカをしている様子が、動きのある絵で描かれています。あおり運転がどんなにキケンかが強く伝わってきます。



「キケン あおり運転」
 この度は、素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。
 最近、あおり運転のニュースを毎日のように見聞きします。私はあおり運転をする映像をテレビで見て強いきょうふを感じ、キケンであることが伝わるように工夫をしました。後方の車の強い光や車体の配置の仕方、また、運転手の表情で前方の車をあおっている様子を表現しています。
 あおり運転による悲しい交通事故がなくなるように願いをこめた作品です。

鹿児島県・
 指宿市立德光小学校6年
 石場 寿花



▲ スマホに集中して周りが見えなくなっていることを、黄色い光で強調しています。そこに車が迫って来て、ながらスマホのキケンさを伝えています。

「迫る危険」
 スマホを使うことは私たちの世代にとって当たり前のことになっています。ある夕方、学校からの帰り道、辺りが暗くなっていく中でスマホの画面に夢中になり、近づく車に気付かない女性がいきました。とても危ない光景でした。危険が迫る中、自分の世界に浸り、周りが見えない。その恐怖を表そうとしました。構図は、歩きスマホの女性、車とそのライトだけのシンプルなものに。危険を示すライトを黄色の細かな点で、周りの状況から取り残された様子を暗黒で表現しました。すばらしい賞をいただきありがとうございました。

山梨県・
 山梨大学教育学部附属中学校2年
 西室 はな

『くるまのあいさつ』

先生からすごいようにえらばれたときいて、とてもびっくりしました。とてもうれしいです。
わたしは、車がライトをつけたとき、ほかの車とあいさつをしているみたいに見えました。くらいときにライトをつけないとあぶないです。まっくらになるまえにライトをつけてください。
こうつうあんぜんのポスターでしようにえらんでくれてありがとうございます。きをつけてしようがっこうにかよいます。

青森県・
弘前市立致遠小学校1年
佐藤 彩妃



▲ピンクのクルマがかわいいですね。黄色のライトが、「こんばんは」と、まるであいさつをしているようです。見ている人をやさしい気持ちにさせますね。



◀「私はここにいるよ」という言葉が、生きています。ライトを手にして反射材をつけている人と、運転する人の目と目が、気を遣いあっていますね。

『交通安全とわたし』

ぼくは今回、交通安全ポスターをかくとき、あぶないなあと感じたことをかこうと思いました。ぼくは、少し暗くなった道路を歩いていたとき、車がいっぱい来てあぶないけいけんをしました。今回のポスターで一番むずかしかったのは反しやざいを光らせるように見せるために明るい色を使うことでした。そして車の中の人がおどろいているようにかくのを気をつけました。学校でもけいさつ官の人が来て暗い所を歩くときはちゃんと反しやざいをつけて下さいと言っていました。これからも交通ルールを守って交通安全の大切さを伝えていこうと思いました。

熊本県・
御船町立小坂小学校4年
矢田 創舵



◀ビールの泡の真ん中に家族が描かれています。一人一人が笑顔で、幸せいっぱいな様子が、お酒を飲むことの怖さとの対比を、強く感じさせています。

『飲む前に思い出して家族のことを』

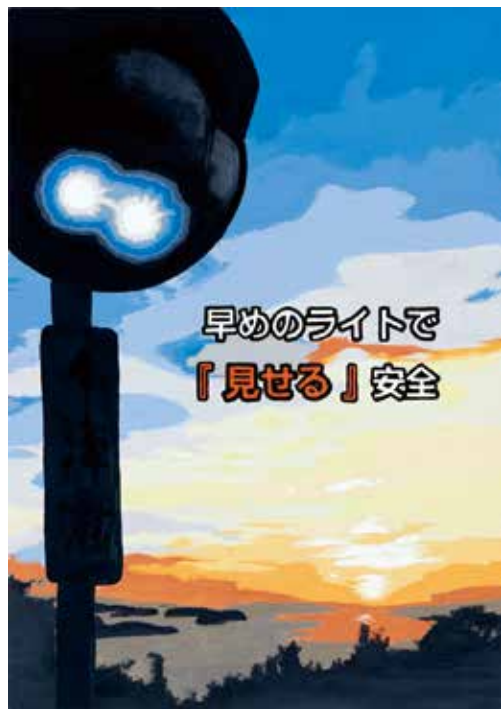
今回はこのような素晴らしい賞をいただき大変うれしく思います。
僕が、交通安全ポスターを描くにあたって飲酒運転をテーマにした理由は、飲酒運転での死亡事故のニュースをよく見るからです。そして、家族を絵にしたのは被害者側にも、加害者側にも大切な家族がいるからです。
一時の誤った判断が、大切な家族の笑顔を失うことになるということ、自分のその先の未来も暗闇へと変わっていくことを表現したかったです。
僕のポスターを見て、飲酒運転が無くなってくれることを願っています。
ハンドルを握る前にもう一度、家族の笑顔を思い出してみてください。

青森県・
青森市立横内中学校1年
對馬 修誠

◀青い画面を横切るように力強く描かれたグレーのシートベルトと、「ヨシ」と大きな声をあげる女の子の笑顔が、安心感を与えてくれます。



◀夕暮れ時の光の状況が巧みに描かれています。カーブミラーに映るライトと共に、「見せる」の言葉を強調したメッセージがシンプルでもわかりやすくなっています。



『いのちをまもる シートベルト』
わたしは、車にのるときは、いつもすぐにシートベルトをします。前は、「シートベルトした？」と言われてからしていました。でも今は、乗ったらすぐにしています。かぞくみんながしているか見るようになりました。シートベルトは、いのちをまもるためにしています。みんなにもしてもらいたくて、すこしでもじこでケガをする人をすくなくしたいので、ポスターをかきました。
一ばん考えて、かいたところは、顔のひょうじょうです。「ヨシ」ということは、心の中で思うことです。わたしは、これからも自分がつたえたいことをたくさん絵にしたいです。

山形県・
天童市立天童中部小学校2年
田中 優里奈

◀みんなの交通安全を守るスーパーヒーロー信号くんのアイデアで、とても楽しいポスターになりました。信号の三色を背景に使っているところもすてきです。



『驚きが二回』
「沖縄県警察本部長賞受賞。」担任の先生からの報告。わたしは驚いた。
夏休みの宿題で描いたポスターのことだ。下絵で工夫したことは、背景の色づかひの区別が難しく、自分でも丁寧に仕上げることを心がけて描くことにした。
十二月十三日、放課後、担任の先生が、「次は、文部科学大臣賞だぞ。」
私は、二回もこんなことがあるんだと、不思議な感じがした。でも、私は、自分のポスターに、「ありがとう」と言いたい。

沖縄県・
宜野湾市立普天間第二小学校6年
新崎 舞乙

『早めのライトで“見せる”安全』
受賞の連絡を再びいただいたときには、驚きと感動で言葉ができませんでした。大変光栄なことだと思っています。
よく似た構図になりがちな交通安全ポスターを他と違ったように、また目を引くように描きたいと思えました。
母の車に乗っていたときに、カーブミラーを注視していたにもかかわらず、黒っぽい車が接近してきていて、驚いたことがありました。「ライトが点いていたら早めに気付けたのに。」と言っていたのを思い出し、まだ大丈夫という明るさでも、カーブミラーを通すととても見辛いと感じました。
交通事故防止のためには、見せて、相手に気付いてもらうことを心がけてほしいと思いました。

三重県・
鈴鹿市立白鳥中学校3年
杉本 雅弥

家の光協会会長賞
(ちゃぐりん賞)

講評：大坪 圭輔



◀手を上げて仲良く横断歩道を渡ることから、交通安全ははじめられます。明るい色をたくさん使ってみながら見てくれるポスターになりました。

鹿児島県・
天城町立天城小学校1年
玉江 琉那



◀青い色と黄色の境目をぼかすように描いて、反射材が光っている様子がとてもよく表されています。安全に楽しく歩く夜の道になりました。

岡山県・
総社市立総社小学校3年
正岡 祥太郎



◀かっぱが雨がっぱを使うように叱るアイデアがとてもわかりやすく楽しいポスターです。絵員もたっぷりとした筆遣いで、色の組み合わせがきれいです。

茨城県・
境町立長田小学校4年
生井 笑菜



◀黒の背景に光をあてて、浮き出すように描かれた一人一人の登場人物に特徴や個性があり、みんなで交通安全に注意することの大切さが伝わってきます。

福島県・
郡山市立富田小学校5年
武藤 さくら



三重県・
四日市市立中部中学校 1年
岡田 華音

◀ 自転車は、身近な乗り物だけに片手運転など危ない乗り方をしがちです。八臂（はっぴ）の仏像がしっかりと両手でハンドルを握るユーモアのあるアイデアが効果的です。



広島県・
呉市立音戸中学校 2年
堀内 鈴

◀ お酒の瓶が痛々しく割れる様子を生かして、飲酒運転の怖さを伝えていきます。全体を緑色のモノトーンで統一することで、赤色の「破滅」の文字の印象を強めています。



© 2006 JA-KYOSAI



交通安全はみんなの願いです。でも、悲しい事故が起きるのはなぜでしょうか。ちょっとした気ゆるみやわがままなどがあるのかもしれない。そんなときに、皆さんが描くポスターが生きてきます。見る人の心に届くようなポスターを考えてみましょう。

（武蔵野美術大学 教授 大坪 圭輔）



高知県・
安芸市立安芸第一小学校 1年
小谷 悠仁

◀ 青いヘルメットのとても鮮やかな色が見る人の心に響きます。ベルトを強調して描いたことで、しっかりとかぶることの大切さを伝えてくれていますね。文字の色や方向もとても工夫して楽しい作品になっています。



鹿児島県・
霧島市立天降川小学校 2年
野崎 健太

◀ 後ろの座席に座っている二人は髪型もよく似ていて兄弟なのかな。「シートベルトちゃんとした？」と隣に呼びかけている仕草がとてもかわいく描けていて、見る人に安全を願う思いやりの気持ちが伝わってきます。



▲ 自転車に乗っている女の子の笑顔がとても素敵に描かれていて、見る人をポスターの世界に引き込んでいきます。シャツに描かれたハートの笑顔や、それを見守るかのように飛んでいる虫たちも交通安全を願っているようです。

香川県・
高松市立多肥小学校 3年
門田 京子



▲ 虫たちが整列して横断歩道を渡っている様子がとてもユーモラスで楽しさいっぱいのポスターです。かまきりがこっちを見て「私たちも信号を守っているから人間の皆さんもお願いね」という声が聞こえてきそうですね。

山梨県・
都留市立都留文科大学附属小学校 4年
小俣 理央



▲ 多くの方が経験のある、だるま落としを上手に使って交通安全の大切さを表現していますね。だるまの一番下の円柱に描かれた飲酒運転が、人の人生のすべてを崩してしまわないように願う作者の気持ちが伝わってきます。

茨城県・
境町立猿島小学校 5年
鹿久保 真綾



秋田県・
男鹿市立船越小学校6年
佐藤 愛

◀ライトの形を模した画面全体の構成がとても独創的な作品です。たくさんの情報が描かれています。形や色をととも工夫して大切な部分を強調することで、見る人にわかりやすく伝えるポスターになっています。



▲見る人に「空中を歩いている」そんな錯覚を思わせるような表現がとても面白い作品ですね。街並みの大変細かい部分と、横断歩道を渡る様子を大きく捉えた全体との組み合わせのバランスがとても効果的に表現されています。

静岡県・
静岡サレジオ中学校1年
野田 亮晴



▲飲酒の誘惑とそれを毅然と断つことへの葛藤の姿がユーモラスに描かれています。飲酒運転は多くの人を悲しませることにつながる重大な問題です。そのことをビールと人とのせめぎ合う姿から作者は訴えています。

沖縄県・
北中城村立北中城中学校2年
仲松 真鈴



▲私たちの中にはゆっくりと横断歩道を渡らなければならない人もいます。信号機の変化によって時間の移り変わりを表すことで、自分を基準に考えるのではなく、相手に対する思いやりの気持ちで考える大切さを伝えています。

宮城県・
涌谷町立涌谷中学校3年
岩崎 くるみ



小・中学生の皆さん、今回の受賞おめでとうございます。ポスターは見る人の気持ちになつて自分の考えたことや伝えたいことを表現することが大切です。また、単に技術的なことばかりではなく、今の時期だからこそ感じ取れることや考えられることを大切にしたい、個性豊かで独創的な表現が、見る人の心に響くポスターになります。
(文部科学省 初等中等教育局 視学官 東良 雅人)

J A 共済連会長賞・銀賞



静岡県・
浜松市立入野小学校 1年
内村 美碧



島根県・
出雲市立遙堀小学校 1年
伊藤 柚奈



東京都・
世田谷区立中町小学校 2年
中井 煌生



山梨県・
富士吉田市立明見小学校 2年
舟久保 彩羽



茨城県・
境町立長田小学校 3年
平川 めぐみ



栃木県・
矢板市立川崎小学校 3年
福田 莉子



岩手県・
北上市立江釣子小学校 4年
米澤 芽生



島根県・
江津市立郷田小学校 4年
久守 翠空



新潟県・
上越市立柿崎小学校 5年
山田 わかば



鳥取県・
米子市立淀江小学校5年
森脇 悠月



岡山県・
倉敷市立富田小学校6年
岡部 早智



佐賀県・
白石町立六角小学校6年
小野原 奈々



岡山県・
倉敷市立庄中学校1年
内田 愛子



大分県・
大分市立大分西中学校1年
後藤 陽成



岩手県・
北上市立江釣子中学校2年
鷹木 藍璃



栃木県・
栃木市立岩舟中学校2年
茂呂 隼平



神奈川県・
海老名市立柏ヶ谷中学校3年
飯島 遥菜



熊本県・
合志市立西合志南中学校3年
山下 董子

J A 共済連会長賞・銅賞



茨城県・
境町立長田小学校 1年
織原 旗聖



長野県・
千曲市立東小学校 1年
橋田 怜緒奈



岡山県・
倉敷市立帯江小学校 1年
田上 粹



愛知県・
常滑市立西浦南小学校 2年
高松 虎太郎



鳥取県・
米子市立義方小学校 2年
金地 大貴



島根県・
江津市立郷田小学校 2年
佐々木 颯太



愛知県・
安城市立作野小学校 3年
徳山 結衣



奈良県・
田原本町立東小学校 3年
松吉 遼



鳥取県・
鳥取市立末恒小学校 3年
西口 美優



青森県・
西目屋村立西目屋小学校4年
山下 日彩



福島県・
いわき市立小名浜東小学校4年
滝澤 飛雅



三重県・
松阪市立豊田小学校4年
波田 葉奈



北海道・
北斗市立大野小学校5年
山中 心愛



石川県・
宝達志水町立志雄小学校5年
藤井 夢生



愛知県・
豊橋市立玉川小学校5年
山本 菜七望



千葉県・
東金市立鵜嶺小学校6年
石野 真生



京都府・
宇治市立御蔵山小学校6年
池田 咲季



福岡県・
柳川市立二ツ河小学校6年
富安 ひより



山梨県・
山梨市立山梨北中学校1年
堀井 香甫



岐阜県・
本巣市立真正中学校1年
梅田 侑希



沖縄県・
南城市立大里中学校1年
玉城 陽菜



福島県・
いわき市立中央台北中学校2年
土橋 音羽



茨城県・
桜川市立岩瀬西中学校2年
田中 愛佳



岐阜県・
飛騨市立古川中学校2年
山口 莉央



北海道・
室蘭市立桜蘭中学校3年
若濱 萌々音



岐阜県・
瑞浪市立日吉中学校3年
三浦 瑛大



佐賀県・
有田町立有田中学校3年
桑原 小梅

その他入賞者名

〈交通安全ポスター〉

JA共済連会長賞・佳作

小学校1年

山形県 斎藤大和
群馬県 梶川陽太
石川県 忍久保乃也
愛知県 森口綾乃
京都府 八木友世
徳島県 圓藤翼
大分県 礪崎結愛

小学校2年

岩手県 高橋一花
栃木県 大島すず
千葉県 松田彩和
石川県 加賀理暖
広島県 吉岡湊叶
徳島県 湯佐桃子
高知県 北川紗彩

小学校3年

岩手県 渡邊咲来
宮城県 吉岡佑一郎
福島県 武藤ひなた
静岡県 横山颯
和歌山県 奥村美空翔
愛媛県 井上陽美
大分県 峰紗菜

小学校4年

栃木県 佐藤晴
群馬県 藍原詩
東京都 中井惇心
新潟県 山本ぬりあ
岐阜県 宮島愛子
広島県 藤縄あのん
佐賀県 平井悠大

小学校5年

宮城県 氏家光惺
栃木県 澤木琉愛
群馬県 永井結斗

静岡県 渡邊日南子
兵庫県 足立美咲
島根県 大谷拓也
大分県 通正純之介

小学校6年

宮城県 森あおば
長野県 中澤ののは
石川県 杉森珠乃
岐阜県 金崎巧
三重県 内田翔大
鳥取県 椿りん
徳島県 山口美優

中学校1年

福島県 伊藤妃香
茨城県 川島凜太郎
栃木県 井上陽菜乃
千葉県 蓮香咲季
和歌山県 河原望二
島根県 福間心彩
佐賀県 平野ななみ

中学校2年

青森県 関口実佳
愛知県 高橋美七海
和歌山県 嶋田雅樹
鳥取県 後藤真実
高知県 小橋彩那
熊本県 平川希梨花
鹿児島県 中原瑠音

中学校3年

秋田県 山崎梨夏
長野県 片山志穂
静岡県 大場万輝
愛知県 山崎文也
京都府 高瀬正起
愛媛県 森川貴弘
鹿児島県 鮫島萌々菜

優秀学校賞

内閣府特命担当大臣賞、農林水産大臣賞、警察庁長官賞、
文部科学大臣賞 受賞者在籍校

都道府県名	学校名
青森県	弘前市立致遠小学校
青森県	青森市立横内中学校
山形県	天童市立天童中部小学校
茨城県	境町立猿島小学校
栃木県	さくら市立喜連川中学校
山梨県	山梨大学教育学部附属中学校
三重県	鈴鹿市立白鳥中学校
島根県	安来市立十神小学校
広島県	広島市立安小学校
熊本県	御船町立小坂小学校
鹿児島県	指宿市立德光小学校
沖縄県	宜野湾市立普天間第二小学校

学校賞

交通安全ポスターコンクールに貢献のあった学校

都道府県名	学校名
北海道	旭川市立春光台中学校
青森県	青森市立沖館小学校
岩手県	北上市立江釣子小学校
宮城県	仙台市立寺岡小学校
山形県	新庄市立八向中学校
福島県	いわき市立中央台北中学校
茨城県	境町立猿島小学校
栃木県	矢板市立川崎小学校
群馬県	渋川市立豊秋小学校
埼玉県	さいたま市立大成中学校
千葉県	茂原市立東郷小学校
東京都	杉並区立大宮中学校
山梨県	笛吹市立御坂西小学校
新潟県	新発田市立東中学校
富山県	高岡市立博労小学校
岐阜県	養老町立笠郷小学校
静岡県	清水町立清水小学校
三重県	鈴鹿市立国府小学校
滋賀県	立命館守山中学校
京都府	木津川市立山城中学校
兵庫県	朝来市立枝田小学校
奈良県	田原本町立東小学校
和歌山県	印南町立稲原小学校
鳥取県	琴浦町立赤碕中学校
島根県	出雲市立高松小学校
岡山県	岡山市立吉備小学校
広島県	東広島市立高屋西小学校
徳島県	つるぎ町立貞光中学校
愛媛県	西条市立西条北中学校
高知県	安芸市立土居小学校
福岡県	柳川市立二ツ河小学校
佐賀県	佐賀市立西与賀小学校
熊本県	菊池市立菊池南中学校
大分県	杵築市立山香中学校
鹿児島県	南さつま市立万世中学校
沖縄県	那覇市立小祿中学校

応募状況・入賞数〈交通安全ポスター〉

応募状況

都道府県名	項目	学 校 数			応 募 点 数		
		小学校	中学校	合 計	小学校	中学校	合 計
北 海	道	120	73	193	2,801	1,541	4,342
青 森	手	122	23	145	432	257	689
岩 手	城	45	17	62	1,634	315	1,949
宮 城	田	185	32	217	762	89	851
秋 田	形	32	16	48	426	87	513
山 形	島	15	1	16	69	24	93
福 茨	城	324	61	385	4,490	758	5,248
茨 城	木	2	2	4	446	28	474
栃 木	馬	239	55	294	1,096	107	1,203
群 馬	玉	192	75	267	4,739	3,273	8,012
埼 埼	葉	2	9	11	13	40	53
千 葉	京	364	47	411	6,130	546	6,676
東 京	川	3	3	6	4	59	63
神 奈 川	梨	5	2	7	7	5	12
山 梨	野	140	48	188	1,445	1,171	2,616
長 野	湯	227	50	277	4,624	742	5,366
新 潟	山	128	14	142	697	104	801
富 山	川	3	2	5	21	23	44
石 川	井	55	17	72	278	197	475
福 井	井	0	0	0	0	0	0
岐 阜	早	212	72	284	2,469	918	3,387
静 岡	岡	399	82	481	7,036	1,439	8,475
愛 知	知	577	195	772	52,541	13,066	65,607
三 重	重	258	47	305	4,236	1,536	5,772
滋 賀	賀	2	1	3	13	57	70
京 都	都	60	12	72	304	117	421
大 阪	阪	0	0	0	0	0	0
兵 庫	庫	3	3	6	16	6	22
和 歌 山	良	4	0	4	37	0	37
和 歌 山	山	109	19	128	1,464	654	2,118
鳥 取	根	73	13	86	369	200	569
島 根	山	77	12	89	441	185	626
岡 山	山	237	50	287	2,914	1,421	4,335
広 島	島	234	26	260	3,971	1,263	5,234
山 口	口	0	0	0	0	0	0
徳 島	川	136	40	176	3,510	1,718	5,228
香 川	川	1	0	1	2	0	2
愛 媛	媛	212	56	268	5,251	784	6,035
高 知	知	50	17	67	227	50	277
福 岡	岡	5	4	9	75	23	98
佐 賀	賀	131	32	163	3,314	707	4,021
長 崎	崎	3	1	4	6	1	7
熊 本	本	205	28	233	1,695	348	2,043
大 宮	崎	83	35	118	498	985	1,483
宮 崎	島	0	1	1	0	1	1
鹿 嶋	島	242	53	295	2,254	1,425	3,679
沖 縄	縄	189	51	240	1,708	1,527	3,235
合 計	合 計	5,705	1,397	7,102	124,465	37,797	162,262

入賞数

都道府県名	項目	内閣府特命 担当大臣賞	農林水産 大臣賞	警察庁 長官賞	文部科学 大臣賞	家の光協会 会長賞 (ちゃぐりん賞)	金 賞	銀 賞	銅 賞	佳 作	合 計	優 秀 学校賞	学校賞
青 森	手			2					1	1	4	2	1
岩 手	城							2		2	4		1
宮 城	田						1			3	4		1
秋 田	形				1		1			1	2	1	1
山 形	島					1			2	2	5		1
福 茨	城		1			1	1	1	2	1	7	1	1
茨 城	木								2	4	7	1	1
栃 木	馬	1						2		3	3	1	1
群 馬	玉								1	2	3		1
埼 埼	葉							1		1	2		1
千 葉	京							1		1	1		1
東 京	川		1				1	1	1	1	4	1	1
神 奈 川	梨								1	2	3		1
山 梨	野							1		1	2		1
新 潟	湯								1	3	4		1
富 山	山												
石 川	川								3	2	5		1
福 井	井						1	1		3	5		1
岐 阜	早									3	6		1
静 岡	岡				1	1			3	1	4	1	1
愛 知	知								1	2	3		1
三 重	重									1	1		1
滋 賀	賀												
京 都	都									1	1		1
大 阪	阪								1	3	3		1
和 歌 山	山	1						1	2	2	5	1	1
和 歌 山	根					1		2	1	2	6	1	1
鳥 取	山				1			2		4	4	1	1
島 根	島	1								2	4	1	1
岡 山	口												
広 島	川						1			3	3		1
山 口	媛									1	1		1
徳 島	知						1			2	2		1
香 川	媛								1	2	3		1
愛 媛	知								1	1	1		1
高 知	賀							1	1	2	4		1
福 岡	賀												
佐 賀	崎			1				1		1	3	1	1
長 崎	本							1		3	4		1
熊 本	崎												
大 宮	島		1			1				2	5	1	1
宮 崎	島				1		1			1	3	1	1
鹿 嶋	縄												
沖 縄	縄								1	1	3	1	1
合 計	合 計	3	3	3	3	6	9	18	27	63	135	12	36

平成30年度募集要項概要

趣旨

J A 共済では、組合員およびその家族の生命・財産を危険から守るための保障活動・地域貢献活動に積極的に取り組み、組合員のしあわせの輪をひろげるよう努力しています。

その一環として共済事業の相互扶助・思いやりの精神を、次代をになう小・中学生にも伝えていくとともに、児童・生徒の書写教育に貢献することを目的として、小・中学生を対象とした「書道コンクール」を、児童・生徒の図画工作・美術教育の高揚をはかり、交通安全思想を幅広く社会に訴えることを目的として「交通安全ポスターコンクール」を開催します。

主催、協賛、後援団体

主催 農業協同組合 全国共済農業協同組合連合会	協賛 全国農業協同組合中央会 (株)日本農業新聞 (一社)家の光協会 全国農業協同組合連合会 農林中央金庫 全国厚生農業協同組合連合会	後援 内閣府* 警察庁* 文部科学省 (一財)全日本交通安全協会* 全国都道府県教育委員会連合会 *内閣府、警察庁、(一財)全日本交通安全協会は交通安全ポスターコンクールのみ。	全国市町村教育委員会連合会 全国連合小学校長会 全日本中学校長会 (公社)日本PTA全国協議会
-----------------------------------	---	--	--

I 募集要項〈書道コンクール〉

1. 応募資格

農業協同組合(以下「JA」という。)の所在区域内の小学校および中学校、特別支援学校の小学部・中学部(以下小・中学校という。)に在籍する児童・生徒とします。

2. コンクールの主催

第62回(平成30年度)JA共済全国小・中学生書道コンクールは、全国共済農業協同組合連合会全国本部(以下「全国本部」という。)が開催するコンクールを「全国コンクール」、全国共済農業協同組合連合会都道府県本部(以下「各県本部」という。)が開催するコンクールを「都道府県コンクール」といい、全国本部と各県本部とにおいてそれぞれが主催することとします。参加作品の募集は、原則としてJAの所在区域内における小・中学校を対象に実施することとします。

3. 応募手順

- 都道府県コンクールへの参加作品の応募先は各県本部とし、原則として小・中学校からJAを経由することとします。
- 全国コンクールへの参加作品の応募先は、「JA共済書道・交通安全ポスターコンクール事務局」とします。

4. 応募点数

- 都道府県コンクールへの応募点数は、条幅・半紙とも1人各1点とします。
- 全国コンクールへの応募点数は、条幅・半紙の部とも都道府県コンクールにおいて入選した各学年の最高位1点とします。

5. 締切日

- 都道府県コンクール応募作品の応募締切日は、JAおよび各県本部において適宜決定することとします。
- 全国コンクール参加作品の応募締切日は、平成30年11月5日(月)、「JA共済書道・交通安全ポスターコンクール事務局」あて必着とします。

なお、全国コンクールの審査会は、平成30年11月20日(火)、また表彰式は平成31年2月1日(金)を予定しています。

6. 審査員(全国コンクール)

新井 光 風 日展理事
杭 迫 柏 樹 日展名誉会員
星 弘 道 日展理事
高 木 聖 雨 日展理事
長 野 秀 章 東京学芸大学 名誉教授
加 藤 泰 弘 東京学芸大学 教授
文部科学省
全国農業協同組合中央会
(株)日本農業新聞
(一社)家の光協会
全国共済農業協同組合連合会

7. 賞(全国コンクール)

〔個人〕

以下の賞については条幅の部、半紙の部それぞれにおいて授与します。

- 農林水産大臣賞
小学生低学年(1年生~2年生 以下同じ。) 各1点 賞状と副賞
小学生中学年(3年生~4年生 以下同じ。) 各1点 賞状と副賞
小学生高学年(5年生~6年生 以下同じ。) 各1点 賞状と副賞
中 学 生 各1点 賞状と副賞

- 文部科学大臣賞
小学生低学年 各1点 賞状と副賞
小学生中学年 各1点 賞状と副賞
小学生高学年 各1点 賞状と副賞
中 学 生 各1点 賞状と副賞
- 全国農業協同組合中央会会長賞
小学生低学年 各1点 賞状と副賞
小学生中学年 各1点 賞状と副賞
小学生高学年 各1点 賞状と副賞
中 学 生 各1点 賞状と副賞
- 家の光協会会長賞(ちゃぐりん賞)
小学生低学年 各1点 賞状と副賞
小学生中学年 各1点 賞状と副賞
小学生高学年 各1点 賞状と副賞
中 学 生 各1点 賞状と副賞
- 全国共済農業協同組合連合会会長賞
金賞 各学年 各1点 賞状と副賞
銀賞 各学年 各2点 賞状と副賞
銅賞 各学年 各3点 賞状と副賞
佳作 各学年 各7点 賞状と副賞

条幅の部 計133点
半紙の部 計133点

〔団体〕

- 優秀学校賞 農林水産大臣賞・文部科学大臣賞を受賞した者の在籍する学校に対して楯と副賞を授与します。
- 学 校 賞 特に書道コンクールに貢献のあった学校に対して賞状と副賞を授与します。その基準は、「書道コンクール学校賞選定基準」によります。

〔参加賞〕

全国コンクール参加者全員に、記念品を贈呈します。

II 課題等

1. 課題

区 分	条幅の部	半紙の部	
小 学 生	第1学年	まつり	むぎ
	第2学年	たんぼ	えほん
	第3学年	思いやり	おりがみ
	第4学年	実りの秋	太陽
	第5学年	希望の光	晴れた空
	第6学年	自然の恵み	出発の朝
中 学 生	第1学年	山頂の雲海	地域の絆
	第2学年	棚田の風景	文化遺産
	第3学年	叡智の結晶	五穀豊穣

2. 作品応募規格

- 用 紙
(ア) 条幅の部 タテ約136cm × ヨコ約35cm (画仙紙半切)
(イ) 半紙の部 タテ約32.5cm × ヨコ約24cm ただし、美濃判半紙は使用しないでください。
※紙のサイズは地域によって多少異なります。(上記サイズより長短3cm程度までは可とします。)
※表装・裏打ち・押印等はしないでください。
- 書 体 小学生は楷書、中学生は楷書または行書とします。
- 字 体 小学校の学習指導要領の学年別漢字配当表に示す字体に準ずるものとします。

I 募集要項 (交通安全ポスターコンクール)

1. 応募資格

農業協同組合（以下「JA」という。）の所在区域内の小学校および中学校、特別支援学校の小学部・中学部（以下小・中学校という。）に在籍する児童・生徒とします。

2. コンクールの主催

第47回（平成30年度）JA共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクールは、全国共済農業協同組合連合会全国本部（以下「全国本部」という。）が開催するコンクールを「全国コンクール」、全国共済農業協同組合連合会都道府県本部（以下「各県本部」という。）が開催するコンクールを「都道府県コンクール」といい、全国本部と各県本部においてそれぞれが主催することとします。参加作品の募集は、原則としてJAの所在区域内における小・中学校を対象に実施することとします。

3. 応募手順

- 都道府県コンクールへの参加作品の応募先は各県本部とし、原則として小・中学校からJAを経由することとします。
- 全国コンクールへの参加作品の応募先は、「JA共済書道・交通安全ポスターコンクール事務局」とします。

4. 応募点数

- 都道府県コンクールへの応募点数は、1人につき1点とします。
- 全国コンクールへの応募点数は、都道府県コンクールにおいて入選した各学年の最高位1点とします。

5. 締切日

- 都道府県コンクールの応募作品の応募締切日は、JAおよび各県本部において適宜決定することとします。
- 全国コンクール参加作品の応募締切日は、平成30年11月5日（月）、「JA共済書道・交通安全ポスターコンクール事務局」あて必着とします。なお、全国コンクールの審査会は、平成30年11月22日（木）、また表彰式は平成31年2月1日（金）を予定しています。

6. 審査員（全国コンクール）

中 島 祥 文 多摩美術大学 名誉教授／アートディレクター
大 坪 圭 輔 武蔵野美術大学 教授
内閣府
警察庁
文部科学省
（一財）全日本交通安全協会
全国農業協同組合中央会
（株）日本農業新聞
（一社）家の光協会
全国共済農業協同組合連合会

7. 賞（全国コンクール）

〔個人〕

- 内閣府特命担当大臣賞
小学生低学年（1年生～3年生 以下同じ。） 各1点 賞状と副賞
小学生高学年（4年生～6年生 以下同じ。） 各1点 賞状と副賞
中 学 生 各1点 賞状と副賞
- 農林水産大臣賞
小学生低学年 各1点 賞状と副賞
小学生高学年 各1点 賞状と副賞
中 学 生 各1点 賞状と副賞
- 警察庁長官賞
小学生低学年 各1点 楯と副賞
小学生高学年 各1点 楯と副賞
中 学 生 各1点 楯と副賞
- 文部科学大臣賞
小学生低学年 各1点 賞状と副賞
小学生高学年 各1点 賞状と副賞
中 学 生 各1点 賞状と副賞
- 家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）
小学生低学年 各2点 賞状と副賞
小学生高学年 各2点 賞状と副賞
中 学 生 各2点 賞状と副賞

- 全国共済農業協同組合連合会会長賞
金賞 各学年 各1点 賞状と副賞
銀賞 各学年 各2点 賞状と副賞
銅賞 各学年 各3点 賞状と副賞
佳作 各学年 各7点 賞状と副賞 計135点

〔団体〕

- 優秀学校賞 内閣府特命担当大臣賞・農林水産大臣賞・警察庁長官賞・文部科学大臣賞を受賞した者の在籍する学校に対して楯と副賞を授与します。
- 学 校 賞 特に交通安全ポスターコンクールに貢献のあった学校に対して賞状と副賞を授与します。その基準は、「交通安全ポスターコンクール学校賞選定基準」によります。

〔参加賞〕

全国コンクール参加者全員に、記念品を贈呈します。

II 課題等

1. 課 題

交通安全を訴えるためのポスターとします。

- 子供向けまたは歩行者向けの交通安全ポスター（児童・生徒に交通法規や規則を守らせようとするもの。）
- 運転者向けの交通安全ポスター（自動車・バイク・自転車などを運転する人に交通事故の防止を呼びかけるもの。）

2. 作品応募規格

(1) 応募作品

- 本人の作品であり未発表のもので、かつ模作でないものに限り、模作であることが判明した場合、受賞を取り消すこともあります。
- 交通法規や規則に反しないものとします。

例	⑦ 車は左側、歩行者は右側通行とするなど、交通ルールに合ったものとする。
④	信号機の色は、歩道の側から 青・黄・赤 と正しく配列し、歩行者・自転車専用については、 赤・青 と正しく配列する。
⑨	単に手をあげているだけでは、交通安全上問題があるので、まず「右左をみて」など安全確認を優先させる。
⑤	車の運転者および同乗者は、シートベルトを正しく着用している。
⑧	6才未満の乳・幼児についてはチャイルドシートを正しく使用している。 ※シートベルト・チャイルドシートは記入もれが多いのでご注意ください。
⑥	子供が自転車に乗っている場合はヘルメットを正しく着用している。

- 応募作品は、固有の名称が記入されていないものとします。（名称が特定できるマークを含みます）

例	車 両 → メーカー名（メーカーが特定されるマークを含む）、車名、ナンバープレート、営業車番号等。
その他	→ 人物の衣服・持ち物のメーカー名、商標等。 風景の中の商店・ビルの名前の看板等。

- 応募作品の標語および言葉の使用については、特に制約をもうけません。また、標語を使用する場合には、既製・創作のもの等を問いません。

ただし固有の名称（商品名等）は使用しないでください。

- 交通安全ポスターコンクールでは例年交通法規に反しているものや標識の書き間違い、固有の商品名・商標等を使用しているため審査の対象外になるケースが多く見られます。県本部での審査の際には、上記の作品応募規格に充分ご留意ください。

(2) 作品の規格・材質

- サイズ：四つ切サイズ（約54cm×約39cm）
- 画材 描画材料は特に制限をもうけません。

審査報告

平成30年度JA共済全国小・中学生第62回書道コンクール・第47回交通安全ポスターコンクールの審査結果の概要についてご報告します。

【第62回書道コンクールについて】

1. 応募状況

応募作品数	1,421,059点		
(内訳)			
・小学生の部		・中学生の部	
条幅の部	93,811点	条幅の部	22,542点
半紙の部	1,039,237点	半紙の部	265,469点
計	1,133,048点	計	288,011点

参加都道府県数 47都道府県
(P31「応募状況・入賞数〈書道〉」参照)

2. 全国コンクール応募状況

応募作品数	840点		
(内訳)			
・小学生の部		・中学生の部	
条幅の部	278点	条幅の部	139点
半紙の部	282点	半紙の部	141点
計	560点	計	280点

3. 審査基準

第62回(平成30年度)JA共済全国小・中学生書道コンクール募集要項にもとづき審査・選考した。

4. 審査経過

【第1次審査会】

条幅の部、半紙の部の順番で応募作品の中から学年ごとに各15作品、計270作品を選出した。

【第2次審査会】

1. 条幅の部

(1)中学生

学年ごとに第1次審査会で選出された15作品の中から上位7作品に順位をつけ
残りの8作品について佳作7作品、佳作次点1作品を選定した。

次に佳作の中の1位を選定した。(中学生では賞の繰上げがおこるため)

(2)小学生

学年ごとに第1次審査会で選出された15作品の中から上位8作品に順位をつけ
残りの7作品を佳作とした。

2. 半紙の部

(1)中学生

上記1.条幅の部(1)中学生と同じく選定を行った。

(2)小学生

上記1.条幅の部(2)小学生と同じく選定を行った。

【最終審査会】

1. 条幅の部

(1)中学生

①各学年の1位3作品から大賞作品(農林水産大臣賞、文部科学大臣賞)の2作品を選定した。

大賞に選定されなかった1作品を全国農業協同組合中央会会長賞とした。

②各学年の2位3作品から家の光協会会長賞(ちゃぐりん賞)1作品を選定し

選定されなかった2作品を全国共済農業協同組合連合会会長賞 金賞とした。

また、家の光協会会長賞(ちゃぐりん賞)に選定された学年の作品については3位の作品を繰上げ、

金賞とした。(同学年については、以下全て繰上げを行った。)

③学年ごとの順位に従い、全国共済農業協同組合連合会会長賞 銀賞(2作品)、銅賞(3作品)、

佳作(7作品)を選定した。

(2)小学生

①高学年(5,6年)、中学年(3,4年)、低学年(1,2年)のブロックごとに

各学年の1位2作品から大賞(農林水産大臣賞、文部科学大臣賞)を選定した。

②各ブロックの2位2作品から

全国農業協同組合中央会会長賞、家の光協会会長賞(ちゃぐりん賞)を1作品ずつ選定した。

③学年ごとの順位に従い、全国共済農業協同組合連合会会長賞 金賞(1作品)、銀賞(2作品)、

銅賞(3作品)、佳作(7作品)を選定した。

2. 半紙の部

(1)中学生

上記1.条幅の部(1)中学生と同じく選定を行った。

(2)小学生

上記1.条幅の部(2)小学生と同じく選定を行った。

【第47回交通安全ポスターコンクールについて】

1. 応募状況

応募作品数	小学生の部	124,465点
	中学生の部	37,797点
	計	162,262点

参加都道府県数 47都道府県
(P48「応募状況・入賞数〈交通安全ポスター〉」参照)

2. 全国コンクール応募状況

応募作品数	小学生の部	236点
	中学生の部	114点
	計	350点

3. 審査基準

第47回(平成30年度)JA共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクール募集要項にもとづき

審査・選考した。

4. 審査経過

【第1次審査会】

交通法規の誤り、および特定商標描写の有無等について審査を行い、指摘内容を明示した。

【第2次審査会】

学年ごとに15作品、計135作品を選出した。

以下学年ごとに上位8作品に順位をつけ、残りの7作品について佳作とした。

【最終審査会】

(1)中学生、小学生高学年(4~6年)、小学生低学年(1~3年)のブロックごとに第2次審査会で選出され

た各学年2位の3作品の中から1作品を大賞として選出し、選出されなかった2作品を家の光協会会長賞

(ちゃぐりん賞)とした。

(2)各学年1位の作品と上記(1)で大賞として選出された作品についてブロックごとに内閣府特命担当大臣賞、

農林水産大臣賞、警察庁長官賞、文部科学大臣賞を選定した。

(3)学年ごとの順位に従い、全国共済農業協同組合連合会会長賞 金賞(1作品)、銀賞(2作品)、

銅賞(3作品)、佳作(7作品)を選定した。



JA共済の地域貢献活動

JA共済は書道・交通安全ポスターコンクールをはじめとした
様々な地域貢献活動に取り組んでいます。 [ちいきのきずな](#)

©2017 JA-KYOSAI